



東久留米市
HIGASHIKURUME CITY

Press Release No.29

東久留米市 企画経営室 秘書広報課（計：2枚）

令和7年10月1日

報道機関 各位

こどもの声を学校と市政に！児童参加型生徒会サミット

市教育委員会では、市立小中学校と連携し、地域の特色を生かした魅力ある学校づくりを推進するため、10月8日(水)に児童参加型の生徒会サミットを開催します。本サミットでは、小学校5年生以上の市立小中学校全児童・生徒から集めた「だれもがワクワクする市にするには、どうしたらよいと思うか」への約3,500件の意見を集約した資料を参考に、代表児童・生徒会役員による校区ごとの意見交換が行われます。

本サミットの取り組みは、令和8年度から全校実施となる「未来☆くるめ学習」における探究課題の検討材料とするほか、今年度、策定を進めている、市の最上位計画である「東久留米市第5次長期総合計画後期基本計画」に掲載予定(※)です。

※計画には、個人意見・個人名は掲載せず、総体としての意見の掲載を検討しています。

■開催概要

1. 日 時 10月8日(水)

14時00分～ 【第1部】各校の生徒会活動について

14時45分～ 【第2部】だれもがワクワクする市にするにはどうしたらよいか（「くるりっど」を活用した意見交換）

2. 会 場 東久留米市 本庁舎 7階 701会議室

※参加を希望される報道機関の方は、事前に問い合わせ先までご連絡ください。

■市民参加推進オンラインプラットフォーム「くるりっど」の活用

市教育委員会では、児童・生徒の意見集約に当たって、新たな取り組みとして、今年度、本市で実験的に運用している、市民参加推進オンラインプラットフォーム「くるりっど」を活用しました。「くるりっど」に限定公開ページを作成し、児童・生徒が一人1台端末からアクセス、意見を投稿するという形式で、小学校5年生以上の市立小中学校全児童・生徒から、約3,500件の意見を集めました。サミット当日は、集めた意見を視覚化したもの（ワードクラウド）、生成AIにより抽出された論点を校区别・項目別に集約したものを資料として使用予定です。

（次ページへ続きます）



東久留米市
HIGASHIKURUME CITY

Press Release No.29

東久留米市 企画経営室 秘書広報課（計：2枚）

令和7年10月1日

■指導室長コメント

「未来☆くるめ学習」では、地域等の課題を見つけ、探究課題として設定し、実際にこどもたち自身が課題解決のために地域に働きかけ、どのような成果があったか振り返るといった学習を行います。本学習を通して自己肯定感の向上や地域への愛着、社会に貢献しようとする実践意欲の醸成を図ってまいります。このような取り組みが将来的な定住率や就業率等の向上に資することを期待しています。

■市長コメント

本市では、デジタルを活用し、市の取り組みや方向性をわかりやすく伝えながら、より幅広い方々から意見収集を行えるよう、今年度、市民参加推進オンラインプラットフォームを実験的に運用しています。また、こどもたちへの直接的な投資を行うにあたっては、こどもたち自身からの声を聞く機会も大切にしながら取り組みを進めております。

そのような中、市教育委員会が行う今回の取り組みは、こどもたち全員からのニーズやアイデアをデジタルの力で束ね、各校の代表者が、校区や環境等に応じて実現可能性を探る、ブロードリスニングとも言われる大変意義深いものであり、私も当日を楽しみにしています。

このような、こどもたちからの貴重な声を、まちの未来に活かせるよう検討してまいります。

■問い合わせ先

指導室・森山 電話 042・470・7781

東久留米市企画経営室秘書広報課 井出
TEL042-470-7712 Fax042-470-7804
E-mail : hishokoho@city.higashikurume.lg.jp

湧水の妖精
るるめちゃん

東久留米市地域資源PRキャラクター

